

第40回 高知市

都市美 デザイン賞

Kochi City
Scenery Design Award



こころ豊かな景観を創りだすために

令和6年度選考結果

都市美とは・・・

「都市美」というと、造形的に美しい街並みを想像しがちですが、私たちの心に豊かさを与えてくれる自然、人の心づかいとふれあいのある風景も「まちの美しさ」のひとつではないでしょうか。

建築物、街並み、みどりや水辺などの自然環境と歴史、文化、優しさ、親しみなどの快適さを地域に調和させて美しく親しまれる都市景観、個性的で魅力ある都市空間を「都市美」と定義し、それを創造し、再生し、守っていきたいと考えています。

選考を終えて

今年度の都市美デザイン賞への応募総数は21通であり、その内、審査対象物件は19件であった。審査対象物件の内訳としては、住宅建築部門が2件、一般建築部門が14件、街並み・まちづくり部門が3件であった。

今年度の応募物件としては、住宅部門への応募が少なかったものの、規模や主要な用途・構造など、それぞれに特徴のある物件が多く、現地調査や審議の場においては、各委員の様々な所感を交えながら熱心で活発な意見交換が行われ、受賞物件の決定まで丁寧な審議が重ねられた。

第一回景観審議会においては、書類や写真による一次審査を行い、一般建築部門で7件が二次審査の対象として選定された。

その後の第二回景観審議会では、出席委員合同による現地調査を実施し、その調査結果を踏まえて二次審査を行った。

その結果、新たな港湾景観を創出したことが評価された物件と、街並みに調和し優れたデザインが将来の景観をリードすることが期待される物件の2件が一般建築部門として入賞となった。

ここ数年における応募物件の審査をとおして、都市美デザイン賞の目的である「住み慣れたまちを見直し、地域の魅力ある資源の保全や創出につながる市民意識の高揚」につながっていると感じている。

高知市都市美デザイン賞は、住宅や店舗などの建築物に限らず、橋梁や公園まで様々な工作物も対象としていることから、自薦他薦を問わないたくさんの応募を頂き、高知市における更なる都市美空間の創出や市民への啓発につながっていけばと期待している。

高知市景観審議会 会長 重山 陽一郎

40th Kochi City Scenery Design Award

主催/高知市



大東冷蔵株式会社 高知新港高台複合施設

- 建築主…大東冷蔵株式会社
- 設計者…伊与田建築設計事務所
- 施工者…株式会社 轟組

仁井田

評

受賞物件は、港と海への眺望が開けた高知新港の高台にある。敷地は高台南端の海側に位置し、建物のすぐ前の広い芝生面には、テントや椅子・テーブルが設置され、大型客船が寄港した際には絶好のビューポイントになっている。

倉庫と飲食店、ビール工場の複合施設であるこの建物は、一見すると周囲に立ち並んでいる物流倉庫のようなデザインで、建物自体の特徴が際立っている訳ではないが、物流倉庫群の中に違和感なく調和しながら、立地を活かした優れた港湾景観を創出していることが分かる。

高知県は太平洋に面しているものの、海岸に直面した場所には都市が発達していないため、都市的な空間から海や港を眺められるこの場所は、貴重なものである。

このように、敷地周辺の街並みへの配慮や、敷地の特性を上手に活かした魅力的な都市景観を創造した好例として高く評価されての入賞となった。



GRAYGE COFFEE ROASTER

- 建築主…株式会社 グリップ
- 設計者…株式会社 建築研究所 築
- 施工者…株式会社 建築家 歩

小津町

評

受賞物件は、江ノ口川に面した小規模な鉄筋コンクリート造のカフェである。

シンプルで控えめなデザインの建物に見えるが、コンクリートの表面は、打放し仕上げ、はつり仕上げ、うづくり(木目の凸凹を表した仕上げ)など数種類が上手く使い分けられ、ディテールも隅々まで行き届いている。特に階段は、コンクリート型枠大工の職人技が見事であり、鋼製の高欄も上品に設えられている。無機質な素材が多いにもかかわらず、あまりドライに感じないのは、目の前の河川沿いに緑が多いことの恩恵を活用しているからであろう。

敷地の周囲は2階建ての住宅が多い閑静な地域である。その街並みの中でコンクリート打放し仕上げは珍しいのだが、周囲の街並みと建物の規模が揃っていることや、商業建築にもかかわらず看板類が目立たないこともあって、特に違和感なく地域に調和している。

今後は周辺の建物の建て替えが進んでいくと予想されるが、この建物が地域の景観をリードしていくことが期待されるとして入賞となった。

